

令和4年度（令和3年度事業）  
教育委員会に関する事務の  
点検・評価報告書

令和4年8月  
周防大島町教育委員会

# 目 次

◆ はじめに	1
◆ 学校教育	2
1 確かな学力の定着	3
2 豊かな心と健やかな体の育成	5
3 家庭・地域と一体となった学校づくりの推進	7
◆ 社会教育	9
1 多様なライフスタイルに対応した生涯学習の推進	10
2 地域教育力活性化の推進	17
3 人権教育の推進	19
4 スポーツの振興	23
◆ 総務	27
1 森野小学校と城山小学校の統合に向けた対応	28
2 学校施設等の整備・拡充	29
3 周防大島町語学留学生派遣事業	29
4 新型コロナウイルス感染症への対応	30

## 【はじめに】

### 1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、平成 20 年 4 月から、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、効果的な教育行政を推進し、住民への説明責任を果たすことが求められており、その結果に関する報告書を作成し、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定により、議会に提出するとともに、公表することとなっております。

そこで、今年度の報告書を公表します。

### 2 点検・評価の対象・期間

点検評価の対象は、令和 3 年度の周防大島町の基本方針(学校教育・社会教育)に基づく施策と学校環境整備の主な事業を対象としました。

点検評価の対象期間は、令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月までの事業です。

### 3 点検・評価の方法

点検・評価対象とした重点施策は昨年と同様としており、次のとおり 5 段階の総合評価(自己評価)を設定しました。

- ① 計画どおり
- ② 概ね計画どおり
- ③ 具体的改善策が必要
- ④ 全般にわたり要検討
- ⑤ 新型コロナウイルスの影響により評価できない

### 4 まとめ

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価については、例年どおりとしております。

評価の手法等について、今後更に効果的な教育行政を推進し、町民への教育行政評価の客観性・透明性を図り、的確な評価に向け取り組みを改善してまいります。

# 学 校 教 育

## 【学校教育課】

学校教育は、人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者の育成を目的としている。この目的達成のためには、基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、学ぶ意欲や向上心等を高めるとともに、感謝の心や思いやり、困難に負けないたくましい心身の育成など、「生きる力の育成」が必要である。

そのために、主に次の3点を重視し、学校教育の充実を図るとともに、学校・家庭・地域が一体となった社会総がかりでの取組を推し進める。

- 1 子どもにかかわる教職員の資質や指導力の向上を図る。
- 2 保護者や地域とのつながりを大切にし、特色のある教育活動を展開する。
- 3 学校や地域のよさや課題を共有し、長期的な視点からよりよい学校づくりをめざす。

### 1 確かな学力の定着

- 子どもにとって魅力ある授業や子どもの実態に応じた指導のあり方を追究するとともに、ICT機器を効果的に活用し、子どもが主体的に学び、思考を深めることができる学習展開を図る。
- 小・中学校でつながりのある英語教育の取組を展開し、英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。
- 地域の特性等を踏まえて、KS学習（拡大集合学習）や小中連携教育、中高一貫教育等の教育活動の一層の工夫を図る。
- 特別支援教育充実のために、校内コーディネーターを中心とした校内体制を構築するとともに、支援員の配置等により個に応じた指導の充実を図る。
- 小学校5・6年生対象の漢字・算数検定、中学生対象の英語・漢字・数学検定を助成し、自ら目標をもって学習に取り組もうとする意欲を高める。

<p>◆ICT機器を効果的に活用した子どもが主体的に学ぶ魅力ある授業実践の推進</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GIGAスクール構想の事業をとおして、タブレット端末の整備が進み、ICT支援員の配置により、各校のタブレット端末を活用した授業改革が加速している。</li> <li>・オンラインによる学習保障や各校の交流も進んでいる。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を有効に活用した授業づくりをめざし、教員の指導力向上に向けた研修会の実施や環境整備などを継続したい。そして、本町教育の特色の一つであるICT教育の推進とその成果を追い求めたい。</li> </ul>
<p>◆英語コミュニケーション能力の高い児童生徒の育成</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル教育推進事業の実施により、ゲーム形式の会話を多く取り入れた活動をとおして、小学校低学年から外国語に慣れ親しみ、良好な人間関係づくりに役立っている。</li> <li>・外国語指導助手（ALT）や国際交流支援員の継続配置が、英語の授業支援や外国の文化紹介などをとおして、児童生徒の国際交流や国際理解教育の推進につながっている。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、事業の中止や規模を縮小したこと。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル教育推進事業や英語講師派遣事業の継続により、小学校低学年からの取組の一層の充実を図りたい。</li> <li>・開催時期や募集時期等を工夫し、小学生イングリッシュ・デイ・キャンプへの参加者の増加を図りたい。</li> </ul>
<p>◆KS学習（拡大集合学習）や小中連携教育、中高一貫教育等の教育活動の工夫。</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・KS学習では、より大きな集団の中で他校の友だちと交流することで、考えを深めることができた。また、教員同士の連携や授業力の向上につながっている。</li> <li>・小中連携教育では、KS学習の他、合同の授業研究をとおして、授業改善や小中9年間を意識した取組がなされている。</li> <li>・中高一貫教育では、生徒が校種の異なる教員から学ぶことで高校での学習意欲を喚起する貴重な機会となっている。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小小、小中間では、学校の統合後の学校づくりや教育課程の編成などへの対応が必要となる。中高一貫の取組では、成果を上げるために、児童生徒の実態把握や授業についての情報交換をさらに進めていきたい。</li> <li>・連携の充実に向け、ICT機器の効果的な活用についての教職員研修や研究を進めたい。</li> </ul>
<p>◆特別支援教育充実のための、校内体制の構築と、支援員の配置等による個に応じた指導の充実。</p> <p>【総合評価】 計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内コーディネーターを中心に各校の研修が進み、児童生徒の特性を理解し、支援員も含めて適切な支援が実現している。また、地域コーディネーターの巡回訪問による専門的な立場からの指導により、特別支援教育の推進体制も充実している。</li> <li>・通常学級に在籍する発達障害等、個別の支援が必要な児童生徒や、特別支援学級に在籍する児童生徒の学習や日常生活を支援するために、11校に28人の支援員を配置した。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期からの切れ目のない支援体制や、保護者を巻き込んだ支援体制の充実を図っていきたい。</li> </ul>
<p>◆検定助成による児童生徒の主体的に学習に取り組む意欲の向上</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定助成 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校5・6年対象 漢字・算数検定</li> <li>中学生対象 英語・漢字・数学検定</li> </ul> </li> <li>・令和3年度中の検定受検率（検定受検率の向上） <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校 漢字93%、算数86%</li> <li>中学校 漢字70%、数学46%、英語38%</li> </ul> </li> <li>・合格率 <ul style="list-style-type: none"> <li>漢字 8級50%、7級65%、6級70%、5級84%、4級42%、3級70%、準2級0%、2級25%</li> <li>数学 8級86%、7級77%、6級58%、5級47%、4級57%、3級62%</li> <li>英語 5級89%、4級68%、3級78%、準2級57%、</li> </ul> </li> </ul> <p>検定受検率は、小学校では、例年高い水準にある。中学校でも、伸びを示し、学びに向かう姿勢の変容が見られる。</p>

	<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校で事前・事後の指導の充実を図り、児童生徒の学習意欲の向上につながる取組を進めるとともに、継続したデータを収集し、目的を明確にして取り組むことができるようにする。</li> <li>・各級の合格率について、さらに高めていく働きかけをする。</li> </ul>
--	---

## 2 豊かな心と健やかな体の育成

- いじめや不登校、問題行動等を未然に防止するために、開発的・予防的な生徒指導や相談体制の充実に取り組むとともに、状況に応じて関係機関や関係校とも積極的に連携し、早期解決を図る。
- 子ども一人ひとりの人権尊重意識を高め、互いの人権を尊重し合う態度を育む。
- 心身の成長の過程に即した道徳教育の充実と道徳科の授業づくりに努め、基本的な倫理観や社会性、規範意識などを育む。
- 子どもの健康の状況等を把握し、食育等の健康教育について意図的・計画的な取組を行う。
- 子どもの体力の状況等を把握し、体育の授業を充実し、主体的に運動に取り組む楽しさを味わわせる。

<p>◆いじめや不登校を未然に防ぐための、開発的・予防的な生徒指導や相談体制の充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校、毎週1回の「生活（いじめ）アンケート」等を行うことによりいじめの早期発見や不登校の未然防止に努めた。</li> <li>・「あろは教室」（適応指導教室）に登校した児童への適切な指導や継続的な来室相談により、学校復帰を果たした。</li> <li>・保小、小中連携のもと、校種間の情報交換が行われている。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）と連携を密にして、児童生徒理解と、家庭支援体制づくりに努めたい。</li> </ul>
<p>◆人権教育の充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「山口県人権推進指針」及び「山口県人権教育推進資料」に基づき、年間計画の見直しを図り、学校や地域の実情や児童生徒の実態を踏まえた取組が進められた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る人権への配慮についての指導にも取り組むことができた。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的人権の尊重を基本として、学校が、児童生徒にとって安心して、楽しく学ぶことのできる環境となるよう体系的・計画的に人権教育についての研修を進めていきたい。</li> </ul>

<p>◆基本的な倫理観や社会性、規範意識などを育む、道徳教育の充実と道徳の授業づくり。</p> <p>【総合評価】 計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な道徳科の授業実践により、児童生徒の道徳的実践力の育成が推進されている。</li> </ul> <p>※「学校の決まりを守っている」と答えた割合（小6、中3対象調査）</p> <table border="1" data-bbox="647 360 1197 517"> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>中学校</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>94.8</td> <td>92.4</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>94.3</td> <td>97.6</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td colspan="2">全国学力・学習状況調査 中止</td> </tr> </table> <p>※「人が困っているときは、進んで助けている」 質問項目変更あり</p> <table border="1" data-bbox="647 555 1197 633"> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>中学校</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>92.2</td> <td>79.0</td> </tr> </table> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳科の取組をさらに充実させるために、評価やカリキュラム等の研究を進めていきたい。</li> <li>・倫理観や規範意識等の醸成のため、学校・地域連携カリキュラムの見直しや学校運営協議会での熟議を行い、学校や家庭・地域が連携した取組の一層の推進を図る。</li> </ul>		小学校	中学校	H30	94.8	92.4	R1	94.3	97.6	R2	全国学力・学習状況調査 中止			小学校	中学校	R3	92.2	79.0											
	小学校	中学校																												
H30	94.8	92.4																												
R1	94.3	97.6																												
R2	全国学力・学習状況調査 中止																													
	小学校	中学校																												
R3	92.2	79.0																												
<p>◆児童生徒の健康状態等の把握と健康教育についての意図的・計画的な取組</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内児童生徒の健康面に関する情報をまとめた「周防大島町児童生徒健康・体力誌」を作成し、傾向と課題の分析と、具体的な取組を展開している。</li> <li>・全小中学校で「体力向上プラン」の見直しを行い、1校1取組（重点的取組）をすすめ、持久力や調整力等を高めることができた。</li> </ul> <p>※体力合計点全国平均との比較</p> <table border="1" data-bbox="633 1227 1326 1458"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="2">小5</td> <td colspan="2">中2</td> </tr> <tr> <td>男子</td> <td>女子</td> <td>男子</td> <td>女子</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>+2.7</td> <td>+3.5</td> <td>±0</td> <td>+5.6</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>-2.1</td> <td>-0.5</td> <td>-0.7</td> <td>-0.1</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td colspan="4">感染症対策のため体力テスト中止</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>+2.6</td> <td>+1.6</td> <td>+2.2</td> <td>-0.8</td> </tr> </table> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師会や福祉部局と連携し、生活習慣病の予防や健康な身体づくり、体力向上に取り組んでいきたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策によって、運動機会が減少し体力低下が危惧されている。対策を考えたい。</li> </ul>		小5		中2		男子	女子	男子	女子	H30	+2.7	+3.5	±0	+5.6	R1	-2.1	-0.5	-0.7	-0.1	R2	感染症対策のため体力テスト中止				R3	+2.6	+1.6	+2.2	-0.8
	小5		中2																											
	男子	女子	男子	女子																										
H30	+2.7	+3.5	±0	+5.6																										
R1	-2.1	-0.5	-0.7	-0.1																										
R2	感染症対策のため体力テスト中止																													
R3	+2.6	+1.6	+2.2	-0.8																										
<p>◆体育授業の充実</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習カード」「がんばりカード」等の工夫により、子どもたちが目標をもって体育授業や体力づくりに取り組んでいる。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の活用をはじめ、児童生徒が主体的に運動できる授業づくりや環境づくりに努めたい。</li> </ul>																													



### 3 家庭・地域と一体となった学校づくりの推進

- コミュニティ・スクールや地域協育ネットの仕組みを生かした地域連携教育に取り組み、子どもの豊かな交流・体験活動における価値付けを図り、ふるさとに誇りがもてる子どもを育てる。
- 学校と家庭・地域が連携してキャリア教育の取組を一層充実させ、心身の成長の過程に即し、夢や目標を大切に生きていこうとする子どもを育てる。
- 読書から得られるものを大切に、学校と家庭が連携して読書の機会を促し、主体的に読書に親しみ学んでいこうとする心を育てる。
- 学校内外の安全や交通安全、自然災害等への対応に向けて、地域と連携した取組や校内体制の整備を推進し、学校の危機対応能力の強化を図る。
- 学校にかかわる多くの地域人材の力を学校運営に生かし、子どもの豊かな学びや育ちを実現する学校をめざす。

<p>◆ふるさとに誇りがもてる子どもの育成に向けた地域連携教育の充実</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各小中学校での取組を中学校区で共有し、9年間を見とおした取組を展開している。</li> <li>・ふるさとの伝統や文化の特色を生かした体験活動に取り組みながら、児童生徒の豊かな心情の醸成を図っている。 (宮本常一の足取りを教育に生かす事業を教育力向上ステップアップセミナーとして開催)</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校の「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを行い、地域資源を活用した、ふるさとを愛する心の育成を図る。</li> <li>・学校で取組の成果や課題について、家庭や地域と共有し、児童生徒の実態や効果的な取組を継続することが大切となる。</li> </ul>
<p>◆学校と家庭・地域が連携したキャリア教育の充実</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内小学校4年生が、将来の夢や目標を発表する「二分の一成人式」をオンラインで実施した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、交流は制限されたが、児童の主体的な取組は見られた。</li> <li>・小学校では、学習支援ボランティアや見守りボランティアの人たちとの日常的な交流など、工夫した取組がされた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートの有効活用や、高校生や地域の大人との交流をとおして、志を抱かせる教育の推進を図りたい。</li> </ul>
<p>◆主体的に読書に親しみ学んでいこうとする心の育成。</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動を積極的に推進するために、図書紹介コーナーの設置や読書カードの活用、読書通帳等、各小中学校で工夫した取組を行っている。</li> <li>・地域の読み聞かせの会や読書活動推進員の配置(11名)等により、朝の読書活動や家庭での読書等、読書習慣が身に付いてきている。</li> </ul>

	<p>※「30分以上読書する」と答えた割合（小6、中3対象調査）</p> <table border="1" data-bbox="708 241 1257 443"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>35.1</td> <td>34.2</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>37.3</td> <td>27.6</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td colspan="2">調査中止</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>33.8</td> <td>31.5</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の興味や関心にそった読書支援を行うために、読書支援員等による図書室整備を継続する。</li> <li>・読書習慣の定着のため、家庭での読書の普及啓発を進める。</li> </ul>		小学校	中学校	H30	35.1	34.2	R1	37.3	27.6	R2	調査中止		R3	33.8	31.5
	小学校	中学校														
H30	35.1	34.2														
R1	37.3	27.6														
R2	調査中止															
R3	33.8	31.5														
<p>◆地域と連携した防災教育の充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災だけでなく、地震・津波等の自然災害を想定した研修や訓練を重ねて、危機管理マニュアルの見直しを図っている。</li> <li>・学校単独ではなく、保小、小中合同や地域と連携した避難訓練を実施するなど工夫が見られる。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の主体的な安全活動の推進や、危機管理マニュアルの見直しなど学校の危機対応能力の強化を図る。</li> </ul>															
<p>◆「地域人材の力」を生かした学校経営</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験活動や行事等を教育課程に位置付け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策中ではあるが、地域の人材等を有効に活用して、体験活動や行事等を行っている。</li> <li>・各学校とも、学校便りや学校ホームページ等をとおして、学校の取組や様子について情報提供をしている。また、東和総合センター大ホール入口に掲示板を設け、小中学校並びに周防大島高校の学校便り、田布施総合支援学校のコミスクだよりを掲示し情報発信に努めている。</li> <li>・コミュニティ・スクールの機能を活用し、地域や保護者の声を学校経営に生かそうとしている。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の「ひと、もの、こと」を生かした学校・地域連携カリキュラムを作成し、家庭や地域の教育力を結集した学校づくりに努める。</li> </ul>															

# 社 会 教 育

## 【社会教育課】

価値観の多様化、社会状況の大きな変化の波は本町にも押し寄せている。近年は、町民個々の学習ニーズも多岐にわたり、また、わが町が長年培ってきた家族や地域ぐるみの「共同体に支えられた教育基盤」も変容しつつある。

そこで、本町では、人権尊重を基本理念として、多様なライフスタイルに対応し、高齢化社会における健康と生きがいをいづくりに向け、「だれでも、いつでも、どこでも」学び、ふれあい、楽しめる社会教育の実現を目指す。

加えて、私たちの心の豊かさの源であり、郷土への誇りとなる特色ある文化遺産や地域文化の継承に努め、本町教育の基本方針である「自立・協働・創造～ふるさとに誇りがもてる人づくり・地域づくり」の具現化を図った。

### 1 多様なライフスタイルに対応した生涯学習の推進

- 多様なニーズにあった生涯学習講座の情報発信や学習機会の提供・学習内容の充実
- 社会教育施設の環境整備と利用の提供
- 郷土の歴史・芸能・文化の保存・継承と文化活動の推進
- 読書活動の奨励

<p>◆公民館における学習講座の開催</p> <p>【総合評価】 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館主催の生涯学習講座は、4講座を実施した。</li> </ul> <p>なお、橘地区は、シニアクラブ連合会主催で、ことぶき大学という高齢者講座が開かれている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>生涯学習講座</th> <th>開催施設</th> <th>対象</th> <th>開催回数</th> <th>延受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はつらつ講座</td> <td>大島公民館</td> <td>町民</td> <td>1回</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td>悠遊教室</td> <td>久賀公民館</td> <td>町民</td> <td>3回</td> <td>66人</td> </tr> <tr> <td>かがやき塾</td> <td>東和総合センター</td> <td>町民</td> <td>1回</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>おれんじ倶楽部</td> <td>橘公民館</td> <td>町民</td> <td>1回</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table>	生涯学習講座	開催施設	対象	開催回数	延受講者数	はつらつ講座	大島公民館	町民	1回	57人	悠遊教室	久賀公民館	町民	3回	66人	かがやき塾	東和総合センター	町民	1回	30人	おれんじ倶楽部	橘公民館	町民	1回	11人
生涯学習講座	開催施設	対象	開催回数	延受講者数																						
はつらつ講座	大島公民館	町民	1回	57人																						
悠遊教室	久賀公民館	町民	3回	66人																						
かがやき塾	東和総合センター	町民	1回	30人																						
おれんじ倶楽部	橘公民館	町民	1回	11人																						
	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習講座</li> </ul> <p>高齢化の進展した本町にとって、高齢者に対する学習機会の提供を続けることは大切だが、青壮年層からの参加も考慮した講座づくりも必要となっている。</p> <p>また、高齢化に伴い送迎の需要が高まっているが、コロナ禍において3密を避けるため乗員数を制限して運行している。この場合、運送効率が低下することから、人員の面やコストの面からの課題がある。</p> <p>学習者のニーズや今日的課題を盛り込んだ学習内容を進めて行くと共に、各地区で開催されている講座を受講者が気軽に受講できるよう、施設間の情報連携を図ること。</p>																									

<p>◆町民の自主的活 動の支援</p> <p>【総合評価】 計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味や教養を高めたり健康づくり等の学習をする 109 の自主学習グループが、公民館等を利用し活動した。これらのグループの活動に対し、活動状況を取りまとめた紹介チラシを作成し、全戸配布により活動の紹介と参加募集を支援した。また、公民館等の使用料(冷暖房費を除く)を免除して、運営を支援した。</li> </ul> <hr/> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習方法や内容に対する相談体制の整備、適切な学習情報の提供、学習成果を生かせる場やグループ相互の交流の場を提供しているが、より多くの住民に自ら学ぼうとする意欲を高めていただくこと。</li> </ul> <p>また、コロナの脅威が過ぎ去ったあと、団体の組織運営の中心となる人物の後継者問題や一度活動を休止したことによる意識問題など、以前の活動に戻るための課題がある。</p>
<p>◆学習情報の発信</p> <p>【総合評価】 計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館主催の生涯学習講座は、年度初めに講座内容を紹介したチラシの全戸配布をはじめ、町広報、ホームページへ掲載し募集した。</li> </ul> <hr/> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習に関する情報提供誌の発行等の方法を検討し、生涯学習の普及・啓発に取り組むこと。</li> </ul>

<p>◆学習成果の発表 機会の提供</p> <p>【総合評価】 新型コロナウイルスの影響により 評価できない</p>	<p>【成果】</p> <p>・学習者の日頃の学習成果の発表の機会として、コロナ禍ではあるが、作品展示を中心にコロナ対策をしつつ各地域で、文化祭、展示会、生涯学習発表大会等を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="497 405 1481 878"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>会場</th> <th>開催月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芸能文化の集い (歌と踊りの集い)</td> <td>大島文化センター</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>大島ふるさと文化祭 (大島うずしおフェスタ) 作品展示</td> <td>大島文化センター</td> <td>3/2～3/9</td> </tr> <tr> <td>文化作品展</td> <td>久賀総合センター</td> <td>10/29～12/7</td> </tr> <tr> <td>橘生涯学習発表大会 (文化芸能の部)</td> <td>橘総合センター</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>橘生涯学習発表大会 (作品展示の部)</td> <td>橘総合センター</td> <td>11/9～11/25</td> </tr> <tr> <td>ふれあいコンサート in くか</td> <td>久賀総合センター</td> <td>中止</td> </tr> </tbody> </table> <p>【課題】</p> <p>・学習の発表の場として各地域に根付いたイベントとなっている。今後も学習者が主体的に運営に関わる運営方法を検討するとともに、生涯学習の活動の意義を地域に発信していきたい。</p>	事業名	会場	開催月日	芸能文化の集い (歌と踊りの集い)	大島文化センター	中止	大島ふるさと文化祭 (大島うずしおフェスタ) 作品展示	大島文化センター	3/2～3/9	文化作品展	久賀総合センター	10/29～12/7	橘生涯学習発表大会 (文化芸能の部)	橘総合センター	中止	橘生涯学習発表大会 (作品展示の部)	橘総合センター	11/9～11/25	ふれあいコンサート in くか	久賀総合センター	中止
事業名	会場	開催月日																				
芸能文化の集い (歌と踊りの集い)	大島文化センター	中止																				
大島ふるさと文化祭 (大島うずしおフェスタ) 作品展示	大島文化センター	3/2～3/9																				
文化作品展	久賀総合センター	10/29～12/7																				
橘生涯学習発表大会 (文化芸能の部)	橘総合センター	中止																				
橘生涯学習発表大会 (作品展示の部)	橘総合センター	11/9～11/25																				
ふれあいコンサート in くか	久賀総合センター	中止																				
<p>◆社会教育施設の 活用</p> <p>【総合評価】 新型コロナウイルスの影響により評 価できない</p>	<p>【成果】</p> <p>・平成 27 年度に設立した社会教育施設連携協議会は、引き続き町内の社会教育施設（宮本常一記念館、八幡生涯学習のむら、日本ハワイ移民資料館、周防大島町総合体育館・陸上競技場）の施設間相互の情報交換や情報発信、所蔵資料の保存や公開へのあり方を検討する場として事業を行った。活動内容としては、会報誌「あそぶ・まなぶ・語る」34～37号を刊行した。</p> <p>【宮本常一記念館】</p> <p>・島の歴史や文化、自然環境の変遷を学ぶ宮本常一記念館では、生業や生活文化に関わる展示のほか、昨年度に引き続き、特別展示「周防大島とハワイ～移民たちの足跡」(3/15～5/9)を行った。また、久賀・大島・橘公民館での出張展示を行った。</p> <p>・本年度も『宮本常一農漁村探訪録 24 下北半島調査ノート (3)』を刊行した。</p> <p>・その他、動画配信「宮本常一チャンネル」の活用や、写真資料等の貸出、講演会等への講師派遣などを行った。また、大学等の研究者による資料調査についても対応をした。</p> <p>また、宮本常一関係資料 414 点（宮本自身が民俗調査の過程で作成した調査メモ等の調査資料 381 点、調査の過程で入手した地図等に自身が書き込んだ参考資料 15 点、調査の成果をまとめた原稿 10 点、宮本の詠んだ詩集や歌集 8 点）が令和 4 年 3 月に有形文化財（歴史資料）として県指定された。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策として講演会等は未実施。</p>																					

	<p><b>【日本ハワイ移民資料館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ハワイ移民資料館は、日本とハワイ移民の歴史を基に、その資料を収集保存し、活用を図る施設として設置しており、移民に関する歴史的、文化的資料の展示等を行っている。</li> <li>・大島国際交流協会（代表：川野憲生）と平成30年4月1日から令和5年3月31日までの5年間の指定管理契約を交わしている。</li> <li>・令和3年11月19日に行われた国の文化審議会文化財分科会において、同施設内の「主屋」「土蔵」「石塀及び煉瓦塀」「井戸及び給水塔」4件が国登録文化財として審議、議決を経て文部科学大臣に答申され、令和4年2月17日に登録された。</li> </ul> <p><b>【八幡生涯学習のむら】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡生涯学習のむらは、拠点施設の町衆文化伝承の館、宮本常一の指導の下に収集された民俗資料を展示・保存している久賀歴史民俗資料館や諸職用具収蔵庫、陶芸の館等が設置されている町衆文化の薫る郷公園によって構成されており、各施設は生涯学習や交流の場としての役割を果たしている。</li> <li>・島の生活文化研究会（代表：菊本雅喜）と平成30年4月1日から令和5年3月31日までの5年間の指定管理契約を交わしている。</li> <li>・自主事業（なむでん踊りや企画展「景観をつくる-周防大島町東和の景観とくらし-」）など4事業及び生涯学習講座（陶芸教室）などの7講座を実施した。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資料の収集にも努めてきたが、今後はそれらの資料の整備と活用を通して、他の施設と連携した、より幅広い地域活動に取り組むこと。</li> <li>・各種社会教育施設においても施設の設置目的に応じ、施設の紹介方法や事業内容を工夫し施設利用者の増加を図るとともに、施設で活動するグループや地域の人材を育成し、公民館と同様に地域の中で生涯学習を推進する重要な役割を担う施設を目指していく。</li> </ul> <p>また、27年度に発足した社会教育施設連携協議会を中心に教育施設間の協力、学校や地域の諸団体との連携を密にしていくこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに指定や登録された文化財の周知や活用方法。</li> </ul>
<p>◆文化財の保護、保存、整備</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国や県指定重要文化財及び町指定文化財の巡視や点検等を実施した。 国指定文化財の巡視（毎月） 国指定天然記念物（安下庄のシナナシ） 国指定重要有形民俗文化財（久賀の石風呂） 西長寺木造阿弥陀如来坐像の防火設備点検</li> <li>・埋蔵文化財の保護</li> </ul> <p>町内には62の埋蔵文化財包蔵地が点在しており、文化財保護法により、包蔵地内の建設工事等を実施する場合、事前の手続きが必要となる。今年度、土木工事等について、計画地が包蔵地内に位置しているかの照会が複数あ</p>

	<p>り、調査した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・服部屋敷の活用</li> </ul> <p>町内外の有志が中心となり、建築技術の文化的価値を学ぶ講座や、機織りの技術伝承に関する取組を行っており、利用率が大幅に上がっている。</p> <hr/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も劣化の進行した国指定重要有形民俗文化財の保存修理（定期的な燻蒸等）が必要である。</li> <li>・各地区民俗資料館の施設の老朽化に伴い、資料の保存、展示方法等について、今後の資料館の効果的で特色ある運営のあり方について、移転や集約を含めて検討していくこと。</li> <li>・町内の貴重な文化財を広く町民に普及・啓発し、文化財保護への関心と理解を深め、ふるさとの伝統文化を大切にす心の醸成を図ること。</li> <li>・新たに指定や登録された文化財の周知や活用方法。</li> </ul>
<p>◆文化団体等の育成支援</p> <p><b>【総合評価】</b> 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p><b>【成果】</b> (周防大島町文化振興会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種文化事業を推進することにより、町民の文化に対する意識を高め、もって心豊かな地域づくりに寄与するため、講演会等を開催した。</li> <li>・郡内校歌保存事業 通年</li> <li>・小冊子 「大島郡古城址めぐり」の刊行 通年</li> <li>・懐かしい学舎の写真展 【開催日】4/2～8/28【会場】ふるさと学習館</li> <li>・夏の星座観察会 【開催日】8/28【参加人数】15人【会場】久賀小学校</li> <li>・大島縁の文学者と大島連絡船の変遷パネル展示 【開催日】9/24～12/31（毎週金土日）【会場】ふるさと学習館</li> <li>・兄妹落語会 【開催日】12/5【参加人数】50人【会場】橘総合センター</li> <li>・おはなしとうたの演奏会 vol.2 お陽さま家族-答えは空にある- 【開催日】1/10【参加人数】40人【会場】橘総合センター</li> </ul> <p>(周防大島町文化振興事業補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の文化団体の活動を支援するための補助金制度。1団体あたり20万円を上限とする。令和3年度は、1団体の応募があり以下の1団体を採択した。</li> </ul> <p>小松地区街並み思い出保存会 小松地区「街並みの記録」及び「年中行事等の思い出エピソード」等の記録事業 102,000円</p> <hr/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内には、まだ本事業を知らない文化・芸術団体もあると思われるので、本補助金の周知徹底に努めていきたい。</li> </ul>



◆町内図書館のネットワーク化の推進とサービスの向上

【総合評価】  
概ね計画どおり

【成果】

- ・貸出、返却業務や資料検索の効率化を図るため、資料管理をOA化し、町内図書館の情報の共有化を図るとともに、相互貸出しや相互返却を実施した。
- ・自宅のパソコンや町外図書館等で、インターネットを利用した図書の検索や予約等のできる図書館情報総合システムの活用推進に努めた。

図書館情報総合システムの利用状況	
アクセス	3,908,241 件
予約冊数	8,493 冊

- ・来館が困難な地区や保育所（園）、小学校への移動図書館の巡回や、地域文庫への図書の貸出を行い、利便性の向上に努めた。

図書館名	貸出方法	実施回数	冊数
久賀図書館	文庫配達	12 回	5,577 冊
大島図書館	出張所文庫	2 回	940 冊
	巡回図書	30 回	584 冊
東和図書館	地域文庫 8 か所	3 回	1,800 冊
	巡回図書	8 回	400 冊
橘図書館	巡回図書	93 回	3,525 冊

【課題】

- ・情報内容の充実を図り、システムの利用促進を図る必要がある。
- ・町民が気軽に訪れることができる図書館をめざし、町民からの要望に応じて、不明な事柄について共に調べたり、学習方法、学習情報の相談に応じたりするレファレンスサービスの周知に取り組むこと。

◆町民のニーズに対応した情報収集、資料の整備

【総合評価】  
概ね計画どおり

【成果】

- ・蔵書資料は、前年度に比べ図書は 3,176 冊増加し、206,531 冊となった。
- ・AV 資料は、65 点減少し、2,072 点となった。

	<p>蔵書資料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図書館名</th> <th>一般図書</th> <th>児童図書</th> <th>郷土資料</th> <th>AV資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久賀図書館</td> <td>38,287冊</td> <td>21,080冊</td> <td>3,478冊</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>大島図書館</td> <td>31,735冊</td> <td>13,205冊</td> <td>2,263冊</td> <td>1,210点</td> </tr> <tr> <td>東和図書館</td> <td>27,262冊</td> <td>15,759冊</td> <td>2,523冊</td> <td>408点</td> </tr> <tr> <td>橘図書館</td> <td>32,928冊</td> <td>15,600冊</td> <td>2,411冊</td> <td>389点</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>130,212冊</td> <td>65,644冊</td> <td>10,675冊</td> <td>2,007点</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図書館名</th> <th>延利用者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久賀図書館</td> <td>6,521人</td> <td>17,202冊</td> </tr> <tr> <td>大島図書館</td> <td>7,294人</td> <td>21,781冊</td> </tr> <tr> <td>東和図書館</td> <td>4,469人</td> <td>10,784冊</td> </tr> <tr> <td>橘図書館</td> <td>7,235人</td> <td>14,259冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,519人</td> <td>64,026冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>・毎月新刊案内を発行した。</p> <p><b>【課題】</b>  ・全館合計の延利用者数は、前年度に比べ950人増加したものの、貸出冊数は2,242冊減少した。新型コロナウイルスの影響により、貸出冊数が減少したことから、町民にインターネット利用の利便性を周知し、利用者登録の促進を検討するなどして、希望する資料を手に取りやすい図書館づくりに取り組むこと。</p>	図書館名	一般図書	児童図書	郷土資料	AV資料	久賀図書館	38,287冊	21,080冊	3,478冊	—	大島図書館	31,735冊	13,205冊	2,263冊	1,210点	東和図書館	27,262冊	15,759冊	2,523冊	408点	橘図書館	32,928冊	15,600冊	2,411冊	389点	計	130,212冊	65,644冊	10,675冊	2,007点	図書館名	延利用者数	貸出冊数	久賀図書館	6,521人	17,202冊	大島図書館	7,294人	21,781冊	東和図書館	4,469人	10,784冊	橘図書館	7,235人	14,259冊	計	25,519人	64,026冊
図書館名	一般図書	児童図書	郷土資料	AV資料																																													
久賀図書館	38,287冊	21,080冊	3,478冊	—																																													
大島図書館	31,735冊	13,205冊	2,263冊	1,210点																																													
東和図書館	27,262冊	15,759冊	2,523冊	408点																																													
橘図書館	32,928冊	15,600冊	2,411冊	389点																																													
計	130,212冊	65,644冊	10,675冊	2,007点																																													
図書館名	延利用者数	貸出冊数																																															
久賀図書館	6,521人	17,202冊																																															
大島図書館	7,294人	21,781冊																																															
東和図書館	4,469人	10,784冊																																															
橘図書館	7,235人	14,259冊																																															
計	25,519人	64,026冊																																															
<p>◆高齢者、児童、幼児を対象とした読み聞かせ会の実施</p> <p><b>【総合評価】</b>  新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p><b>【成果】</b>  ・読書習慣の形成を図るため、幼児、児童、高齢者等を対象にした話し会や読み聞かせ会等を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図書館名</th> <th>事業名</th> <th>実施回数</th> <th>延参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久賀図書館</td> <td>おはなし会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大島図書館</td> <td>おはなし会</td> <td>4回</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>出前読み聞かせ</td> <td>3回</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>図書館まつり</td> <td>3/5開催</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>東和図書館</td> <td>図書館まつり</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">橘図書館</td> <td>おはなし会</td> <td>11回</td> <td>86人</td> </tr> <tr> <td>読み聞かせ</td> <td>90回</td> <td>1,103人</td> </tr> <tr> <td>音訳ボランティア</td> <td>12回</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>図書館まつり</td> <td>10/2開催</td> <td>154人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【課題】</b>  ・読み聞かせで実績のある図書館ボランティアの効果的手法を、各図書館の事業展開に積極的に生かし、町全体で読書に親しむ環境づくりを推進していくこと。</p>	図書館名	事業名	実施回数	延参加者数	久賀図書館	おはなし会	中止	—	大島図書館	おはなし会	4回	20人	出前読み聞かせ	3回	90人	図書館まつり	3/5開催	120人	東和図書館	図書館まつり	中止	—	橘図書館	おはなし会	11回	86人	読み聞かせ	90回	1,103人	音訳ボランティア	12回	60人	図書館まつり	10/2開催	154人													
図書館名	事業名	実施回数	延参加者数																																														
久賀図書館	おはなし会	中止	—																																														
大島図書館	おはなし会	4回	20人																																														
	出前読み聞かせ	3回	90人																																														
	図書館まつり	3/5開催	120人																																														
東和図書館	図書館まつり	中止	—																																														
橘図書館	おはなし会	11回	86人																																														
	読み聞かせ	90回	1,103人																																														
	音訳ボランティア	12回	60人																																														
	図書館まつり	10/2開催	154人																																														

2 地域教育力活性化の推進

- 地域ぐるみで子どもの育ちを支援する「地域協育ネット」の推進
- 家庭の教育力を高める学習機会の充実・相談支援体制の整備
- 青少年の健全育成に関わる情報の提供、相談体制の整備
- 社会教育団体の育成支援

<p>◆学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業の推進</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内全小中学校 11 校を拠点とした、学校支援地域本部事業（地域学校協働活動事業）を実施し、地域の人材・施設・環境を最大限に活用し、学校と地域が協働しながら、子どもにとって魅力のある教育活動を推進した。</li> <li>さらに、町内の中学校区を単位とした地域協育ネット協議会（小中合同学校運営協議会）で、学校関係者、地域関係者を構成員とした協議やユニット型研修を通して、学校と地域のつながりを深めるとともに、学校教育活動への理解を深めた。</li> <li>・家庭教育支援チームによる活動では、9つの小学校、7会場の就学時健康診断や一日入学で子育て講座を開催し、家庭の教育力を高める学習機会を提供した。また、親子参加型行事である「ミモザの会」をコロナ禍ではあるが7回開催し、異世代の交流を図りながら家庭教育支援を行った。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域学校協働活動の町内全域の取組については、情報交換する機会があまりないため、活動を精選したり充実したりしていくためにも、情報を共有できる場をつくっていくこと。</li> <li>・家庭教育支援チームの取組が、町内全域に広がっていないため、家庭教育支援チームの更なる周知をどのように進めていくか、チーム員をどのように増やしていくか、関係他課や団体とどのように連携していくか考えていくこと。</li> </ul>									
<p>◆放課後子ども教室推進事業の拡充</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖浦っ子クラブ（沖浦小学校1・2年生児童対象）、なぎさクラブ（城山小学校・森野小学校・島中小学校・浮島小学校・安下庄小学校児童対象）の各クラブで、子どもたちの安心・安全な居場所を確保するとともに、様々な体験活動を通して、地域の方と子どもたちとのふれあいが深まるとともに、児童の主体性を高めたり豊かな人間性を育んだりすることにつながった。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="497 1682 1393 1812"> <thead> <tr> <th>教室名</th> <th>開催回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なぎさクラブ</td> <td>10 回</td> <td>152 人</td> </tr> <tr> <td>沖浦っ子クラブ</td> <td>132 回</td> <td>734 人</td> </tr> </tbody> </table>	教室名	開催回数	延べ参加者数	なぎさクラブ	10 回	152 人	沖浦っ子クラブ	132 回	734 人
教室名	開催回数	延べ参加者数								
なぎさクラブ	10 回	152 人								
沖浦っ子クラブ	132 回	734 人								

	<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象ではない小学校区をどのようにしていくか、また、なぎさクラブの対象校区の拡大に伴い、増加した参加者の対応のために指導者をどのように確保していくかという点で課題があるため、その対応策を考えていくこと。</li> </ul>
<p>◆青少年育成町民会議の活動の充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年育成町民会議の活動を支援するために、補助金の交付、総会・役員会・情報交換会の開催、環境浄化活動・あいさつ運動推進活動等を実施し、活動の充実を図った。</li> <li>・周防大島町青少年育成町民会議の開催 (町全体の総会、久賀地区・大島地区・東和地区・橘地区の役員会を书面開催)</li> <li>・こども環境クリーンアップ活動の実施 (久賀地区・大島地区の図書取扱店で有害図書類等区分陳列を確認した。)</li> <li>・あいさつ運動標語募集・審査・啓発(入賞作品表彰、幟設置)</li> <li>・図書館まつり(大島・橘地区)の支援</li> <li>・どんど焼きの開催・支援(久賀地区・橘地区)</li> <li>・花の苗、鉢等の配付(久賀地区・大島地区・東和地区)</li> </ul> <hr/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ運動の広がりが限定的であるので、標語募集をきっかけとして、よりよいあいさつについて児童・生徒・学生に考えてもらうとともに、青少年育成に直接関わる大人が中心となって、それぞれの立場で青少年に積極的にあいさつの声かけをしていくことを、いろいろな場で伝え広めていくこと。</li> </ul>
<p>◆子ども会等の活動の充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会の活動を支援するために、補助金の交付、研修会の案内、情報交換会を開催した。</li> <li>・周防大島町子ども会育成連絡協議会の開催 (各地区で子ども会会長集会を開催)</li> <li>・県子ども会連絡協議会総会・指導者研修会</li> <li>・奉仕活動、清掃活動等の開催</li> </ul> <hr/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者研修会への積極的な参加を促すことで、子ども会の意義や指導者の役割等について理解を図ること。</li> </ul>

<p>◆体験活動の実施</p> <p>【総合評価】 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周防大島少年の船洋上セミナーの実施</li> </ul> <p>真夏における活動で健康管理について長年の課題となっていた同事業を、ゆとりを確保するなど日程の見直しを行い、日帰りコースとしてリニューアル。コンセプトとして、海に恵まれた周防大島を海から見ることは少ないことから、大島商船高等専門学校練習船「大島丸」を利用し、小学校6年生を対象に洋上から見る周防大島体験（ふるさと再発見）や海にまつわる体験学習を実施することとした。</p> <p>しかしながら、令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍における活動であるが船上であることから、3密を避けるなどの対策を検討する必要がある。また、天候に影響されやすいなどの課題がある。</li> </ul>
<p>◆成人式の開催</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <p>日 時 令和4年1月4日（火） 場 所 周防大島町総合体育館 対象者 153人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的に新型コロナウイルスが感染拡大し、また、町内においても感染者が確認されたため、式の時間短縮など行い開催した。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式の時間的制約の中において、ふるさとをテーマにした効果的で実りある企画を今後も検討すること。</li> </ul>

### 3 人権教育の推進

- 「山口県人権推進指針」の周知と人権意識の高揚
- 指導者の養成による人権教育推進体制の充実
- 「周防大島町人権教育推進大会」の開催
- 各公民館における人権学習講座の開催

<p>◆人権教育推進委員会の開催</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の人権教育の方針や啓発事業計画についての協議、人権啓発作品の審査等を実施し、人権教育推進についての共通理解や意見交換等を行った。</li> <li>・第1回人権教育推進委員会 6/29 町人権教育重点施策、事業計画、作品募集等について</li> <li>・第2回人権教育推進委員会 10/6 人権啓発作品審査、人権教育推進大会の運営 次年度の人権教育推進大会講演講師の選定について協議</li> </ul>
--	--

	<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区の人権学習講座について、委員の意見を充分に取り入れられていないので、講師選定や啓発活動内容についても、人権教育推進委員会の協議内容に取り上げ、人権教育推進の充実を図っていくこと。</li> </ul>
<p>◆相談等の支援体制の整備・充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権に関わる相談については町福祉課と連携し、山口県人権対策室や山口県教育庁人権教育課の指導のもと、支援を行っている。また、相談窓口として、内容に応じて山口地方法務局・やまぐち総合教育支援センター等の関係機関を紹介し、町広報紙においては、人権相談開設日（毎月1回）を周知している。</li> </ul> <hr/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権に関わる相談については町福祉課の対応となるが、ほとんど相談がないというのが現状である。広報紙以外にどのような方法で住民に周知するかが課題である。</li> </ul>
<p>◆人権教育推進大会の実施</p> <p><b>【総合評価】</b> 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民の人権意識の高揚を図るために、年1回各地区持ち回りで人権教育推進大会を実施しているが、今年度も昨年度同様、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大を受け一堂に会しての開催を中止し、講演内容をDVD配布により実施した。内容については、人権教育推進委員会で検討し町民の実態にあったものを実施した。また、参加者一人ひとりの人権意識の高揚を図った。</li> <li>・令和3年度人権教育推進大会 R4.1/18（東和総合センター 中止） 講 演 「個性を伸ばして生きる！」 講 師 大橋 広宣 様（和田山企画代表）</li> </ul> <hr/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、コロナ禍での開催であることから人数制限や事前申込とし、一般申込者と関係委員、学校、町職員を対象とした限定的な開催という形式にしていたが、今後も映像の配布を含め、コロナ禍でもより多くの方へ周知ができるようにすること。</li> </ul>

<p>◆公民館学級・講座 における学習会の実施</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会主催の人権学習講座を町内4地区で実施し、町民の人権意識の高揚を図った。</li> <li>・久賀地区人権学習講座（12/24 久賀総合センター） 参加者 41人 講演「私も大切、あなたも大切！～ほめることからはじめてみませんか～」</li> <li>・大島地区人権学習講座（11/19 大島文化センター） 参加者 66人 講演「人権について考えよう～身のまわりを見渡してみませんか～」</li> <li>・東和地区人権学習講座（11/26 東和総合センター） 参加者 42人 講演「『片想いの記』に思う～ひびき合いの中から～」</li> <li>・橘地区人権学習講座（11/17 たちばなケアプラザ） 参加者 35人 講演「人権『いのちの尊さ』について考える～様々な2つ～」</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者のニーズ（要求課題）や本町の必要課題に応じたテーマで講座を開催しているが、地区によって参加者数に差がある。今後は、地区を越えた参加者の呼びかけや、学校運営協議会・地域協育ネット関係者へも呼びかけていくこと。</li> </ul>
<p>◆人権に関する児童生徒の応募入選作品の表彰・発表</p> <p>【総合評価】 計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の小・中学校児童生徒、周防大島高等学校生徒、大島商船高等専門学校学生（1～3年）を対象に、人権啓発作品として標語、作文、詩、ポスターの募集を行い12校から380点の応募があった。また、例年人権教育推進大会会場において実施している入賞作品の表彰や発表、展示等については、チラシや配布したDVDに同封したプログラムに掲載するなど、人権尊重の精神を育むための啓発活動を行い、明るく幸せな町づくりを推進した。</li> <li>・人権啓発作品募集 小学校5・6年生…標語、作文 中学生…標語、作文、詩、ポスター 高校生…標語</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作文の部の応募者が少ないため、児童・生徒一人ひとりが人権について考えるきっかけをつくるために、募集の目的の積極的な周知を図っていくこと。</li> </ul>
<p>◆人権教育研修会の実施</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、人権教育推進委員、社会教育委員、人権擁護委員、人権施策推進協議会委員、町小・中学校教職員、町職員の合同研修会を実施し、「山口県人権推進指針」の周知や人権教育に関わる様々な立場の方の資質向上を図っている。今年度は人数制限など新型コロナウイルス感染症対策を講じ研修を行った。</li> <li>人数制限のため参加できなかった教職員へはDVDを配布して、後日視聴し研修してもらった。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周防大島町人権教育研修会 8/2 大島文化センター 講 演 「多様な性」を理解するために 講 師 佐伯理英子 様 (防府市教育委員会学校教育課学校保健安全指導員)</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が限定的なので、山口県人権推進指針の趣旨や分野別施策の理解を人権教育に携わる一人ひとりに深めていただけるように、定期的に研修会に参加していただいたり、職場等で復伝をしていただいたりする仕組みを作ること。</li> </ul>
<p>◆人権教育推進委員 研修会の開催と積極 的な参加</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、人権教育推進委員の資質向上に向けて、町主催・県主催人権教育研修会への参加の呼びかけを行っているが今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため一部研修会においてはオンライン開催となった。</li> <li>・周防大島町人権教育研修会 8/2 大島文化センター</li> <li>・学校・地域人権教育推進指導者研修会 9/17 オンライン</li> <li>・山口県人権教育研修会 10/12 オンライン</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県主催研修会の参加者が少ないため、指導者育成のためにも地元で開催される講演会や研修会への参加を積極的に呼びかけていくこと。</li> </ul>



#### 4 スポーツの振興

- 生涯スポーツの普及や地域スポーツの充実
- 各種指導員の養成・確保及び研修会の充実
- スポーツ施設の機能向上と利用促進
- 学校体育施設開放の促進及び効果的な活用
- 総合型地域スポーツクラブの育成

<p>◆生涯スポーツの普及</p> <p>【総合評価】 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、身近な地域のスポーツ大会から町内全域、そして広く町外、県外を対象とした大会まで、また、内容も親睦を図るものから競技性の高いものまで幅広く実施しているが、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため大半のスポーツ大会について中止した。</li> <li>・身近な地域におけるスポーツ大会</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">地区名</th> <th>大会名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久賀地区</td> <td>職域ソフトボール大会（2回）、グラウンドゴルフ大会、ニュースポーツ大会、シニア卓球大会外</td> </tr> <tr> <td>大島地区</td> <td>屋代湖駅伝、大島地区対抗球技大会、B &amp; G オープンバレーボール大会、カヌー教室、プールでOP ヨット体験会、大島元気っ子水泳教室外</td> </tr> <tr> <td>東和地区</td> <td>グラウンドゴルフ大会、水泳教室（夏季のみ）、球技大会外</td> </tr> <tr> <td>橘地区</td> <td>春季・秋季親睦球技大会（ソフトボール・ソフトバレーボール）、剣道大会外</td> </tr> </tbody> </table> <p>例年、地域の特色を生かし、住民のニーズに応じた内容で実施しているが、久賀地区の職域ソフトボール大会及びシニア卓球大会、東和地区の水泳教室以外については、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内全域を対象としたスポーツ大会</li> </ul> <p>各地域のチームや選手が参加し、親睦又は交流を図るとともに技術の向上を図っているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため大半のスポーツ大会について中止した。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">大会名</th> <th style="width: 20%;">開催月日</th> <th style="width: 30%;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郡壮年軟式野球大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡グラウンドゴルフ大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡卓球大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡バレーボール大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡ソフトボール大会</td> <td>6/27</td> <td>3チーム 64人</td> </tr> <tr> <td>郡スポーツ少年団交歓大会（バレーボール）</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡スポーツ少年団交歓大会（ソフトボール）</td> <td>7/31</td> <td>3チーム 51人</td> </tr> <tr> <td>郡陸上競技大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>近郷ソフトテニス大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡水泳大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>サザンセト大島オレンジカップ</td> <td>10/3</td> <td>14チーム 204人</td> </tr> <tr> <td>大島カップ大会（郡ゴルフ大会）</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>郡武道大会</td> <td>中止</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	地区名	大会名	久賀地区	職域ソフトボール大会（2回）、グラウンドゴルフ大会、ニュースポーツ大会、シニア卓球大会外	大島地区	屋代湖駅伝、大島地区対抗球技大会、B & G オープンバレーボール大会、カヌー教室、プールでOP ヨット体験会、大島元気っ子水泳教室外	東和地区	グラウンドゴルフ大会、水泳教室（夏季のみ）、球技大会外	橘地区	春季・秋季親睦球技大会（ソフトボール・ソフトバレーボール）、剣道大会外	大会名	開催月日	参加者数	郡壮年軟式野球大会	中止	—	郡グラウンドゴルフ大会	中止	—	郡卓球大会	中止	—	郡バレーボール大会	中止	—	郡ソフトボール大会	6/27	3チーム 64人	郡スポーツ少年団交歓大会（バレーボール）	中止	—	郡スポーツ少年団交歓大会（ソフトボール）	7/31	3チーム 51人	郡陸上競技大会	中止	—	近郷ソフトテニス大会	中止	—	郡水泳大会	中止	—	サザンセト大島オレンジカップ	10/3	14チーム 204人	大島カップ大会（郡ゴルフ大会）	中止	—	郡武道大会	中止	—
地区名	大会名																																																				
久賀地区	職域ソフトボール大会（2回）、グラウンドゴルフ大会、ニュースポーツ大会、シニア卓球大会外																																																				
大島地区	屋代湖駅伝、大島地区対抗球技大会、B & G オープンバレーボール大会、カヌー教室、プールでOP ヨット体験会、大島元気っ子水泳教室外																																																				
東和地区	グラウンドゴルフ大会、水泳教室（夏季のみ）、球技大会外																																																				
橘地区	春季・秋季親睦球技大会（ソフトボール・ソフトバレーボール）、剣道大会外																																																				
大会名	開催月日	参加者数																																																			
郡壮年軟式野球大会	中止	—																																																			
郡グラウンドゴルフ大会	中止	—																																																			
郡卓球大会	中止	—																																																			
郡バレーボール大会	中止	—																																																			
郡ソフトボール大会	6/27	3チーム 64人																																																			
郡スポーツ少年団交歓大会（バレーボール）	中止	—																																																			
郡スポーツ少年団交歓大会（ソフトボール）	7/31	3チーム 51人																																																			
郡陸上競技大会	中止	—																																																			
近郷ソフトテニス大会	中止	—																																																			
郡水泳大会	中止	—																																																			
サザンセト大島オレンジカップ	10/3	14チーム 204人																																																			
大島カップ大会（郡ゴルフ大会）	中止	—																																																			
郡武道大会	中止	—																																																			

・スポーツを通じて町内、県内外との交流を深める大会  
 例年、町内の参加者だけでなく県内外へ参加を呼びかけ、スポーツを通じて人的交流を促進し、人と人とのつながりを深めているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため、大規模かつ広域な大会である4大スポーツ大会については中止した。

大会名	開催月日	参加者数
サザンレク片添ビーチバレー大会	中止	—
近県ソフトテニス大会	10/31	29チーム58人
大島一周駅伝競走大会	中止	—
サザンセト大島 周防大島町長杯 高校サッカーフェスティバル	1/8-10	6チーム270人
大島郡フットサル大会	3/26-27	8チーム52人
サザンセト大島ロードレース大会	中止	—
サザンセト大島少年サッカー大会	中止	—

**【課題】**

- ・身近な地域におけるスポーツ大会  
 長年にわたり地域に支持され開催されてきたスポーツ大会は、スポーツの普及に大きな役割を果たしてきた。高齢化が進む中、地域の特性に応じた内容や大会運営の方法等を検討すること。
- ・町内全域を対象としたスポーツ大会  
 児童から高齢者を対象とした幅広い年齢層に対応したスポーツ大会を実施した。また、各種目の競技力向上についても貢献してきた。今後も、競技内容や運営方法を検討し、より質の高い大会をめざすとともに参加者が主体的、自主的に運営に関われるよう検討すること。
- ・スポーツを通じて町内、県内外との交流を深める大会  
 本町に定着した大会となっているが、一部の大会において、参加者が減少傾向にある。また、運営役員の確保が困難な状況も生じている。それぞれの内容や運営方法を検討し、なお一層のスポーツを通じた県内外の交流人口の増加に努めること。
- ・だれでも、いつでも、どこでもできる生涯スポーツの普及  
 あらゆるスポーツを通じて生涯スポーツの普及については、一定の成果を収めている。さらに、より多くの町民の親睦、健康と生きがいづくりを支援するため、年齢・性別等を問わず誰でも手軽に楽しめる生涯スポーツの普及を図ること。

◆スポーツ団体及び総合型地域スポーツクラブの育成支援

**【総合評価】**  
 全般にわたり要検討

**【成果】**

- ・種目別スポーツ団体  
 競技種目ごとのスポーツ団体（クラブ）は、社会教育施設や学校施設を利用し、定期的に活動している。また、大会を独自に企画・運営している団体もある。
- ・総合型地域スポーツクラブ  
 活動していた1クラブが、令和3年度末で解散した。また以前より1クラブ設立の動きがあるが、より一層必要性が増してきた。

	<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブの新たな設立を目指して、先進的なスポーツ団体（クラブ）の活動の紹介や、スポーツに関する情報を提供する等育成スポーツ団体（クラブ）の活動支援と併せて、活動のキーマンとなる人材の発掘・育成・確保が課題である。また、このたびの解散理由の一つに後継者問題もさることながら、運営体制がボランティア活動となっていたことから、長期的な自主財源の確保だけでなく経済的な支援を含めた検討の必要性があると思われる。</li> </ul>
<p>◆スポーツ推進委員の養成と研修機会の充実</p> <p><b>【総合評価】</b> 概ね計画どおり</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員は、各地域のスポーツ少年団やシニア層のスポーツサークル等の実技指導を行うとともに、スポーツクラブの育成と活動の支援や、スポーツイベントの補助など、支えるスポーツの観点からの活動をしている。</li> <li>・スポーツ推進委員連絡協議会を組織し、情報交換や研修会の実施、県主催の指導者研修会等に参加し、資質の向上を図っている。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の役割であるスポーツの実技指導等の他、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整が追加され、推進委員の役割が多様化している。</li> <li>・スポーツ推進委員の研修機会の充実を図り、資質向上に努めるとともに、推進委員の世代交代がスムーズに行われるよう、地域の有能な人材を発掘養成をすること。</li> </ul>
<p>◆特色を生かした社会体育施設の積極的な活用</p> <p><b>【総合評価】</b> 新型コロナウイルスの影響により評価できない</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、海洋レクリエーション活動を軸に、自然体験活動等を行う B&amp;G 海洋センターは、カヌー・ヨット教室、大島元気っ子水泳教室等を実施し、青少年の健全育成や町民の健康づくりを支援しているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため B&amp;G マリンフェスティバルのみの実施となった。</li> <li>・総合体育館や陸上競技場は、平成 25 年度から指定管理制度を導入しており、指定管理者による自主運営事業の実施や、本町におけるスポーツの拠点施設として、町内全域を対象としたスポーツ大会や、町外との交流を深めるスポーツイベント等に利用されており、交流人口の拡大に貢献するとともに、町民に利用しやすい生涯スポーツの場の環境づくりに努めた。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各体育施設の設備充実とともに、より多くの町民が生涯にわたってスポーツに親しめるようさらに環境の整備が必要である。</li> </ul>

<p>◆学校体育施設等の開放促進と積極的な活用</p> <p>【総合評価】 概ね計画どおり</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの学校が、放課後や夜間・休日に学校体育館や運動場等を開放して、スポーツ少年団の練習場所や地域住民のスポーツ・レクリエーションの場となっており、生涯スポーツの振興や地域住民の交流が図られている。</li> </ul>
	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校体育施設の地域への開放は、地域のスポーツ環境の整備に欠かせない手法である。今後も、備品や設備等を計画的に整備・充実させ、生涯スポーツ活動の場として、有効活用を図ること。</li> </ul>

# 総務

## 【総務課】

### 1 森野小学校と城山小学校の統合に向けた対応

#### (1) 小学校統合準備委員会

令和4年2月に小学校統合準備委員会を設置し、新たな小学校の開校に向け具体的な対応等について協議を開始した。当会は、関係2小学校の教職員、育友会関係者、学校運営協議会会長等で構成され、詳細事項の調整については、委員会内に設けた総務部会及び教育部会において検討及び調査を行う。

#### (2) 統合小学校の開校に向けた対応

年 度	準備対応内容	総合評価
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧東和中学校空調及び校内通信設備改修工事实施設計業務</li> <li>・森野小学校及び城山小学校において保護者説明会を開催</li> <li>・東和総合センターにおいて森野小学校区地域説明会を開催</li> <li>・白木多目的共同利用施設において城山小学校区地域説明会を開催</li> <li>・周防大島町立小学校及び中学校設置条例の一部改正議案議決（森野小学校と城山小学校の統合議案）</li> <li>・小学校統合準備委員会を設置（総務部会及び教育部会において協議調整）</li> <li>・統合小学校の校名を東和地区に限定し一般公募</li> </ul>	計画どおり

#### (3) 旧東和中学校既存校舎改修事業

令和5年4月の統合小学校の開校に向け、旧東和中学校既存校舎の空調及び校内通信設備改修工事实施設計業務を行った。令和4年度には旧東和中学校既存校舎改修工事を実施する予定である。

事業名	事業概要	事業の取組と成果	事業決算額	総合評価
1 旧東和中学校空調及び校内通信設備改修工事实施設計業務	小学校統合に向け、旧東和中学校の美術教室を普通教室に改修し特別教室等に空調及び校内通信設備を設置する改修工事实施設計業務を行った。	旧東和中学校空調及び校内通信設備改修工事实施設計業務を行い設計が完了した。	6,160,000円	計画どおり

## 2 学校施設等の整備・拡充

安心・安全な学校づくりや快適な学校施設を提供し、学校内における環境整備の向上を図るため、令和3年度に実施した主な事業

事業名		事業概要	事業の取組と成果	事業決算額	総合評価
1	久賀小学校普通教室床張替修理（5年教室）	学校教育環境の向上や不良箇所の改修等、児童生徒が安心して快適な学校生活を送るため、各学校において営繕工事を行った。	老朽化した普通教室の床の張替えを行った。	1,298,000円	計画どおり（令和3年8月完成）
2	安下庄小学校音楽準備室天井雨漏り修繕		3階音楽室準備室の雨漏りがひどく修繕した。	1,265,000円	計画どおり（令和4年1月完成）
3	三蒲小学校保健室空調設置工事		経年劣化により故障した空調を取替えた。	805,860円	計画どおり（令和4年1月完成）
4	大島中学校校舎外壁（校章）補修		校舎の外壁（校章）からタイルが落下したため修繕した。	750,200円	計画どおり（令和3年8月完成）
5	周防大島中学校講堂空調用ボイラー修繕		故障した講堂空調のボイラーを修繕した。	795,300円	計画どおり（令和4年1月完成）

## 3 周防大島町語学留学生派遣事業

山口大学国際総合科学部、ハワイ大学カウアイコミュニティカレッジと連携し、町内在住の高校生及び高専生を対象にハワイ州カウアイ島への語学留学の募集を開始したが、新型コロナウイルス感染症の影響等を鑑み、受入先と協議し事業中止を決定した。

事業概要	事業の取組と成果	事業決算額	総合評価
周防大島町と姉妹島提携を結び交流を深めているカウアイ島のハワイ大学カウアイコミュニティカレッジを拠点に、包括的連携協力協定を締結する山口大学の支援を受けた短期留学を行い、語学力の向上はもとより、体験型学習等を通じ、異文化を理解し行動できる次世代の人材育成を図ることを目的とする。	町内在住の高校生及び高専生を対象に、令和3年8月9日から8月22日の日程で語学留学の募集を令和3年4月1日から開始したが、5月10日に事業中止を決定した。	0円	新型コロナウイルスの影響により評価できない

#### 4 新型コロナウイルスへの対応

各小中学校に自立式温度計付き手指消毒オートディスペンサーを購入、理科室（5校）・配膳室（2校）・講堂ミーティングルーム（1校）へ空調設置、橘学校給食センターの給食配送車を購入及び感染症予防として教育委員会事務局・各小中学校へ消毒液・空気清浄器等の必要物品を購入した。

事業概要	事業の取組と成果	事業決算額	総合評価
教育委員会総務課及び各小中学校において、アルコール消毒液、ハンドソープ、オートディスペンサー等を購入し、新型コロナ感染拡大防止を図った。	オートディスペンサー11台、空気清浄器等購入	1,268,105円	計画どおり
特別教室に空調設備のない小中学校5校の理科室及び周防大島中学校講堂ミーティングルームに空調を設置し、特別教室等の衛生環境を改善した。	久賀、三蒲、明新、沖浦小学校、大島中学校の理科室及び周防大島中学校講堂ミーティングルームに空調を設置した。	6,526,300円	計画どおり (令和3年7月完成)
給食配膳室の環境整備による感染拡大防止を図るため、明新、沖浦小学校の2校の配膳室に空調を設置し、安全で安心な給食を提供した。	明新、沖浦小学校の給食配膳室に空調を設置した。	436,700円	計画どおり (令和3年7月完成)
学校給食の配送環境整備による感染拡大防止を図るため、保冷設備付の配送車を購入し、給食配送時の安全性の確保及び安心な給食を提供した。	橘学校給食センターに保冷設備付給食配送車1台を購入した。	1,774,430円	計画どおり (令和3年8月納入)